

研究課題名「急性大動脈解離における臓器障害と管理の実態解明」に関する情報公開

1. 研究の対象

本研究の対象者は、2017年1月から2023年12月の間に、和歌山県立医科大学附属病院、藤田医科大学病院、東京ベイ・浦安市川医療センター、県立広島病院、武蔵野赤十字病院、前橋赤十字病院、順天堂大学医学部附属浦安病院、日本赤十字社医療センター、亀田総合病院にて急性大動脈解離と診断された患者です。

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的：本邦の急性大動脈解離においてどのように臓器障害が発生しており、どのような治療を受けているかを明らかにすることが目的です。今後のよりよい管理や治療開発ターゲットの基盤となる知見を得ることを目指します。

研究方法：TXP medical 株式会社の構築した各施設の Data Ware House (情報が整理され格納されているシステム)から研究に用いる情報を抽出し個人が特定できないように非識別化した上で、TXP medical 株式会社でデータ統合を行います。統合されたデータを用いて名古屋大学で急性大動脈解離の臓器障害や管理の実態に関する解析を行います。本研究は TXP medical 株式会社および藤田医科大学との共同研究として実施します。

研究期間：実施承認日～(西暦) 2026年 3月 31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、入院中の経過、合併症の発生状況、検査結果データ 等

4. 外部への試料・情報の提供

TXP medical 株式会社から名古屋大学へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対照表は、各施設の TXP medical 株式会社の Data Ware House サーバー内に保管・管理されます。

5. 研究組織

名古屋大学医学部附属病院救急科・病院助教・春日井大介

TXP medical 株式会社・最高科学責任者・後藤 匡啓

藤田医科大学 救急総合内科 教授・渡瀬剛人

既存試料・情報の提供のみを行う機関：

和歌山県立医科大学附属病院 病院長 中尾 直之

東京ベイ・浦安市川医療センター 管理者 神山 潤

県立広島病院 病院長 板本 敏行

武蔵野赤十字病院 病院長 泉 並木

前橋赤十字病院 病院長 中野 実

順天堂大学医学部附属浦安病院 病院長 田中 裕

日本赤十字社医療センター 病院長 中島 淳

亀田総合病院 病院長 亀田 俊明

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：研究責任者(研究代表者)：

名古屋大学医学部附属病院・救急科・病院助教・春日井大介

名古屋大学医学部附属病院 救急科

名古屋市昭和区鶴舞町 65 研究棟 1 号館 2 階

(052) 744-2659

当院連絡先：研究責任者（試料・情報の提供のみを行う機関）

県立広島病院・救急科・部長・佐伯辰彦

広島市南区宇品神田 1 丁目 5-54

(082) 254-1818 (代表)